



保護者の皆様

令和6年4月26日

一般財団法人こども財団

小規模保育事業 リーゴ岩塚

施設長 会田恵理

リーゴだよ



新年度が始まって、早くも1ヶ月になろうとしております。新しいお友だちは、お部屋や公園を探索するのが楽しいようで、たくさん遊び、たくさん笑って時には泣いて、たくさんお給食を食べています。お昼寝も眠くなると保育者のところにピタッとくっついてきて抱っこや添い寝などで眠っています。進級のお友だちは、雨上がりの散歩では八百屋さんに行ってたくさんの野菜や果物をみせてもらい、公園では水たまりに入ってたくさん水しぶきをあげてみたり、高いお山の滑り台の頂上目指してよじ登り、頂上から満足そうに保育者に手を振ったりして楽しく遊んでいます。お部屋でも、小さいお友だちの名前を覚えようと「誰?」と聞いて保育者と一緒に名前を言って一緒に絵本を見たり、おもちゃを「どうぞ」と譲ってあげたりしています。

間もなく始まるゴールデンウィーク。お休み中は家族の時間をたっぷりとお楽しみください。連休後の子どもたちの笑顔を楽しみにしております。

5月の予定

- 8日(水) 名古屋市家庭的保育支援者
岡部先生来所(9:15~)
- 16日(木) 避難訓練・消火訓練(火災)
- 20日(月) 身体測定
- 22日(水) 緊急対応訓練(アレルギー対応)
- 30日(木) 不審者対応訓練

おしらせとおねが

○4月分の保育料引き落とし日は、**5月15日(水)**です。前日までに、振替口座へのご準備をよろしくをお願いします。

○汗をかくほど暑い日は、お散歩の後に温水シャワーで汗を流すこともしていこうと思います。着替え入れの中に身体を拭くフェイスタオルを1~2枚入れておいていただきますようお願いいたします。また、泥んこ遊びが大好きな子どもたちですので、汚れてもいい服の用意もお願いします。

○職員の■■■■は、4月末で退職しました。保護者の方々にはお世話になりました。

おたんじょうび おめでとう!!



リーゴ岩塚のこぼれ話

先日の職員会議での話で、おやつでお茶を飲む時にコップを使うか水筒を使うかという話し合いをしました。

職員からでた想いは、「保護者の用意してくれた水筒を使わせてあげたい」「おやつには、コップを出してあげたい。それが丁寧な保育ではないかと思う」「コップでお茶を飲むことでコップを使う練習になる」でした。職員の気持ちも汲みながら、子ども自身はどうしたいのかという思いも聞いていこうということになり、その日から、おやつのお茶はコップで飲むか、水筒のお茶を飲むか子どもに聞いてどちらかを選んでもらうことになりました。

「自分で決めていい」というのを繰り返すことで、子どもたちは自分はどうしたいのかを考え、自分の意思表示ができ、自分が選んだことを責任をもって行うようになります。将来、自分の人生をしっかりと自分で選んでいけるようになっていくんだと子どもの成長を楽しみに、子どもに「自分で決めていいよ」と子どもの選択を尊重し、大人が手を出ししたい気持ちをグッと押し込め、子ども自身が選んだことを自分でやり遂げるのを、温かい気持ちで待てる保育を今後もしていけるように私たちも成長していきたいと思いました。